



どれも全て無料です。お気軽にお問い合わせください。

資料請求

個別相談

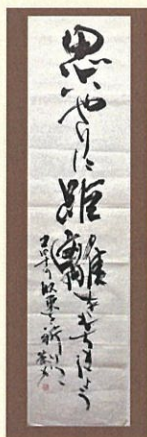
施設紹介

施設見学

北河内地域中心（寝屋川市・枚方市・交野市・守口市・門真市・大東市・四條畷市）

高こう 齢者住 まいの相談 センター

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだまだ予断を許しません。2波・3波を防ぐため、お互いを思いやる心で、ソーシャルディスタンスを保ちたいものです。早く、収束していただけることを心より願っています。



「思いやりに距離をもちましょう」
 「コロナの収束を祈りつつ」と大谷が書きました。

高住センターの入り口に、一枚の書が・・・。

なごみ通信

第99号
2020年7月

老人ホームって、どんなところ？

「実は、老人ホームの中を見たことないんです。」という方は、多いと思います。

私も「高住センター」に相談に来られる方の多くがご覧になっていません。

そこで、「高住センター」では、北大阪商工会議所の運営されている地域情報サイト「まいぷれ」により、いろいろなホームをご紹介します。

お風呂やトイレなどの設備も、ホームによっていろいろです。イベントなどの取り組みも様々・・・。

良いとか悪いとかではなく、いろいろなホームのあることを知ることが大切だと思います。QRコードを読むと「まいぷれ」の「高住センター」のページをみるができます。ぜひ、ご覧ください。



「まいぷれ」

高齢者住まいの相談センター

「高住（こうじゅう）センター」（相松・大谷・寺西・小堀）

〒572-8505 大阪府寝屋川市大成町1番1号

高住センター

検索

f 高住センター Facebook

お気軽にご相談ください

ろうごは なごみ

0120-658-753

FAX 072-824-1110

ますます増える「サ高住」

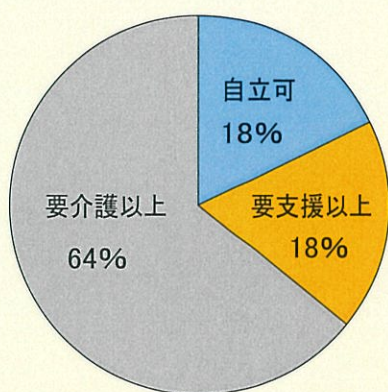
前々回のなごみ通信では、「サ高住の誤解」として、2つのお話をしました。

前回のなごみ通信では、「サ高住の基準」として、設備基準と人員基準のお話をしました。

（バックナンバーは、ホームページからご覧いただけます。）

今回は、「サ高住の実例」として、「介護型サ高住」「医療型サ高住」「自立型サ高住」の三つの実例を紹介いたします。

北河内地域のサ高住の入居要件



● 実例1 介護型サ高住 ●

グラフからも、サ高住の3分の2は、介護型サ高住であることがわかります。

介護型サ高住の特徴は、入居要件が、「要介護1以上」であることです。中には、「要介護3以上」というサ高住もあります。訪問介護事業所が併設されており、昼夜を問わず介護サービスを提供されているホームが多いです。

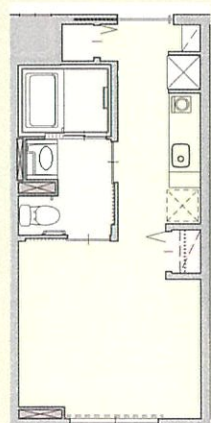
● 実例2 医療型サ高住 ●

介護型サ高住の中には、看護師24時間常駐のサ高住もあります。夜間も看護師さんがおられるので、夜間医療対応の必要な方も、安心です。

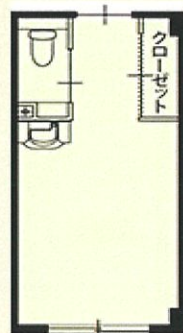


● 実例3 自立型サ高住 ●

サ高住全体のうち、3分の1が、要支援や自立の方も入居できる自立型サ高住です。自立型サ高住は、外出自由、食事の注文も自由で自炊も可、などの特徴があります。居室も、18㎡タイプと25㎡タイプがあり、居室内设備も間取り図のように色々です。



【25㎡タイプ】



【18㎡タイプ】

自立型サ高住の中には、訪問介護事業所が併設されていないホームや、夜間の定期巡回などないホームもあります。そのようなホームでも夜間は、宿直者がおられナースコール対応は可能なサ高住がほとんどです。



高齢者住宅をご紹介する中での気づきや感じたこと考えたことなどを綴っています。

高住センターフェイスブック 検索

高齢者住まいの相談センター

「高住（こうじゅう）センター」（相松・大谷・寺西・小堀）

〒572-8505 大阪府寝屋川市大成町1番1号

高住センター



代表 前田組



代表 AIデザイン

フリーダイヤルまでお気軽にお電話ください

ろうごは なごみ
0120-658-753
FAX 072-824-1110